

# BUSINESS REPORT

42th 2014.4.1~2015.3.31



株式会社クレオ

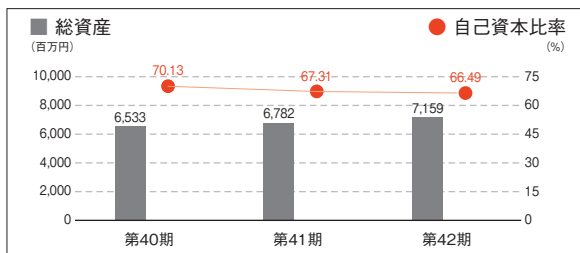
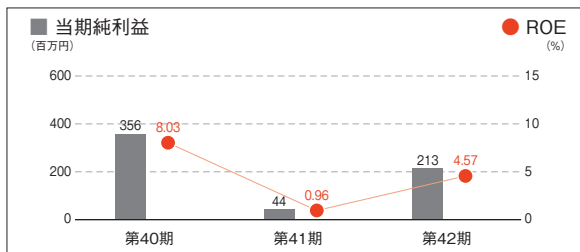
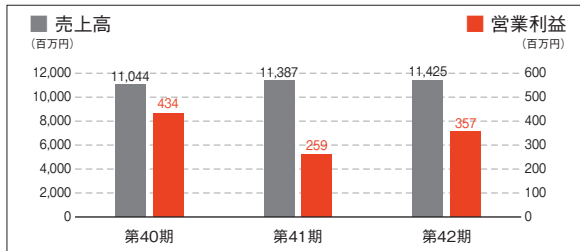
株主通信

財務ハイライト

FINANCIAL HIGHLIGHT

株主の皆様へ

MANAGEMENT MESSAGE



## 報告事項

- 第42期(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)事業報告、連結計算書類ならびに会計監査人および監査役会の連結計算書類監査結果報告の件
- 第42期(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)計算書類報告の件  
本件は、上記の内容を報告いたしました。  
なお、連結計算書類、計算書類の開示は当社ホームページ(<http://www.creo.co.jp>)に掲載させていただきます。

## 決議事項

### 第1号議案 取締役5名選任の件

本件は、原案通り承認可決され、取締役に阿南祐治、生駒進、柿崎淳一、上野亨、大矢俊樹5名が再任され、それぞれ就任いたしました。

### 第2号議案 監査役1名選任の件

本件は、原案通り承認可決され、監査役に土屋淳一1名が新たに選任され、就任いたしました。

株主の皆様には日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。2015年3月期の株主通信をお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

わが国経済は、企業収益や雇用・所得の改善など緩やかな景気回復の兆しが見られますが、海外・国内の景気減速懸念は根強く、景気の先行き見通しは依然として不透明な状況にあります。

当業界におきましても、顧客の情報化投資に対する慎重な姿勢は変わらず、製品・サービスの受注のためには新たな投資を積極的に行い営業力、技術力の向上が必要な状況にあります。

このような状況の中、当社グループは2015年3月にBtoC事業を展開する筆まめ事業の譲渡を決定し、BtoB事業に対し集中的な投資を行い同事業の成長を促進することを目指しております。

なお、当連結会計年度における、当社グループの状況は、売上高は前期より微増となりましたが、営業利益、経常利益は増加、当期純利益に関しては大幅に増加となりました。

以上の結果、売上高114億25百万円(前期比0.3%増)、営業利益3億57百万円(前期比37.6%増)、経常利益3億80百万円(前期比38.7%増)、当期純利益は2億13百万円(前期比384.5%増)となりました。

2016年3月期も、雇用・所得環境の改善傾向が続き、景気を持ち直し傾向が見えてきておりますが、海外景気の下振れ懸念等、不安定要素も多く引き続き予断を許さない状況が続くものと思われまます。

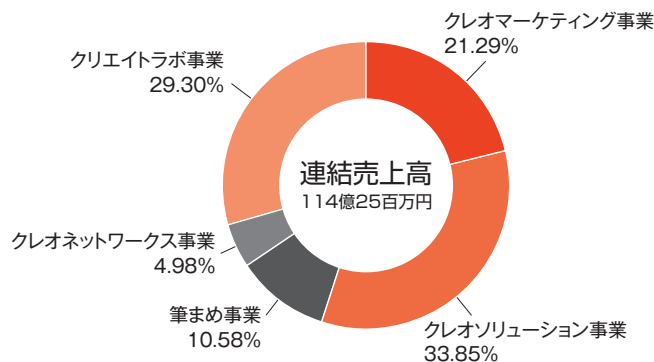
このような環境の中、当社グループはスピード感を持った経営体制のもと、各グループ会社の強みを活かしたサービスに磨きをかけ、生産性と収益力の向上に努めてまいります。

<http://www.creo.co.jp>

ホームページ上でもIR情報を公開しています。

2015年6月

代表取締役社長  
阿南 祐治



### クレオマーケティング事業

ZeeM/CBMS製品等の基幹系・情報系業務ソリューションから、組み込み系ソフトウェアまで、トータルICTソリューションの開発・提供

人事給与、会計を中心としたZeeM製品の販売は順調に進んだものの、前期は大型案件の獲得があったため、売上高は前期と比較して微減となりました。利益に関しては、前期の利益に大きな影響を及ぼした不採算プロジェクトの影響が減少したことから営業損益はプラスに転じました。

その結果、売上高は24億32百万円(前期比0.7%減)、営業利益24百万円(前期は営業損失37百万円)となりました。

## T O P I C S

### 株式会社筆まめの全株式売却を実施いたしました。

当社グループは、経営資源の選択と集中に対する検討を慎重に重ねた結果、BtoBビジネスへの事業に経営の舵をきることを決定しました。

決定に伴い、2015年4月20日付で、当社は株式会社筆まめの全株式を売却し、2016年3月期より株式会社筆まめは連結から外れる形となりました。

### 『ZeeM』のマイナンバー制度対応版と新製品『ZeeM簡単マイナンバー収集システム』を2015年9月より提供開始

株式会社クレオマーケティングは、人事給与・会計パッケージ『ZeeM』のマイナンバー制度対応を、2015年9月より順次開始いたします。

2016年1月より本格利用が開始されるマイナンバー制度に対応する為、ZeeM人事給与・ZeeM会計のセキュリティ機能を強化したマイナンバー制度対応版と、番号収集業務に特化した新製品『ZeeM簡単マイナンバー収集システム』を2015年9月よりリリースいたします。

### クレオソリューション事業

システムやネットワークの構築から、各種業務アプリケーションの開発

既存顧客への営業強化による受注増、当社主要株主であるアマノ株式会社との新規取引、継続的なプロジェクト管理強化の取り組みにより、前期より売上・利益共に堅調に増加しました。

その結果、売上高は38億67百万円(前期比7.0%増)、営業利益2億12百万円(前期比5.5%増)となりました。

### 筆まめ事業

はがき・住所録ソフト「筆まめ」をはじめとしたソフトウェア製品の企画・開発・販売

WindowsXPサポート終了に伴うPC買い替え需要等により、主力製品である毛筆ソフト「筆まめVer.25」の販売が順調に推移し、売上、利益ともに前期を上回りました。

その結果、売上高は12億8百万円(前期比8.0%増)、営業利益68百万円(前期比67.4%増)となりました。

### 株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領 株主確定日	3月31日
中間配当金受領 株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL 0120-232-711 (通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所 ジャスダック市場
公告の方法	電子公告の方法により行う。 公告掲載URL <a href="http://www.creo.co.jp">http://www.creo.co.jp</a> (ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に公告いたします。)

### クレオネットワークス事業

ICT基盤サービスプラットフォームの提供とBPMツールの開発・販売

ビジネス基盤サービス「SmartStage」を中心としたサービス展開は堅調に進んだものの、メディア事業を期中に譲渡及び前期は複数の大型案件の獲得があったため、売上高は前期と比較して減少となりました。利益に関しても、メディア事業を期中に譲渡及び継続的な開発投資に伴うソフトウェア償却負担増による売上原価の増加のため前期を下回りました。

その結果、売上高は5億69百万円(前期比13.3%減)、営業利益3百万円(前期比30.4%減)となりました。

### クリエイティブラボ事業

ヘルプデスクなどを中心としたサポート&サービス及び教育の受託

一部顧客向けサービスにおけるサービスの縮小、単価の下落や前期末に一部事業譲渡を行ったことにより売上は減少となりましたが、継続的な販売管理費削減の取り組みを行ったことにより利益は増加しました。

その結果、売上高は33億47百万円(前期比5.6%減)、営業利益1億34百万円(前期比10.7%増)となりました。

#### 【お知らせ】

- ご注意
  - 株主様の住所変更、配当金の振込みのご指定、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
  - 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
  - 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。
- 配当金計算書について
 

同封いたしております「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づき作成する「支払通知書」を兼ねております。配当金をお受取りになった後の配当金額のご確認や確定申告の資料としてご利用いただけます。

なお、配当金を証券口座でお受取り(株式数比例配分方式)の株主様は、お取引のある証券会社へご確認ください。

## 株式会社クレオ

〒108-0075  
東京都港区港南四丁目1番8号  
TEL.03-5769-3640  
FAX.03-5769-3629

